

## 2 取組方針の点検結果 (令和3年度)

評価	評価の状況	R3評価結果	割合	R2評価結果(参考)
◎	年度目標値を達成している	24	57.1%	21
○	年度目標値との差が、年度目標値の50%以内である	11	26.2%	15
△	年度目標値との差が、年度目標値の50%を超えている	7	16.7%	7
×	推進していない	0	0.0%	0
合計		42	100%	43

目指すべき環境像 基本目標	個別目標	取組方針	指標	目標値	達成年度	現状	達成状況	R3 評価	R2 評価	担当課
自然と共生するまちづくり 基本目標1	1-1 生物の多様性や自然環境を保全する	武田氏館跡周辺における貴重植物の生態保護	貴重植物の種数	現状維持	各年度	2種	100%	◎	◎	歴史文化財課
	1-2 水環境を保全する	水源かん養機能等の高い森づくりの推進	水源林植樹の集いにおける整備面積、参加者数	総面積 3ha 参加者数 3,000人	平成25年度～令和4年度	延べ2.3ha 延べ2,446人	85% 91%	○ ○	○ ◎	林政課 上下水道局 水保全課
	1-3 緑を保全する	地域や家庭における緑化の推進	花いっぱい緑いっぱい運動での花の苗の配布数 緑化教室の開催回数	年間11万株 年間5回の開催	各年度	89,335株 5回	81% 100%	○ ◎	○ ○	公園緑地課
		身近な緑地等の確保及び保全	市民と協働で管理する公園・緑地等の箇所数	前年度以上		44カ所	+4カ所	◎	◎	公園緑地課
		地球温暖化防止につながる森林整備の推進	森林整備の面積	100ha	平成25年度～令和4年度	延べ174.47ha	194%	◎	◎	林政課
	2-1 大気汚染を防止する	環境基準達成率(光化学オキシダント)	前年度より改善		各年度	98%	+1%	◎	◎	環境保全課
		大気汚染に係る環境基準を達成する	環境基準達成率(光化学オキシダントを除く物質)	達成率100%		100%	100%	◎	◎	環境保全課
		大気汚染に関する公害の発生を減らす	大気汚染に関する公害苦情件数	前年度より減少		21件	△14件	◎	○	環境保全課
	2-2 水質汚濁を防止する	水質汚濁に係る環境基準を達成する	環境基準達成率	達成率100%	各年度	100%	100%	◎	◎	環境保全課
		生活排水対策を推進する	生活排水処理率	達成率98.8% (前年度増加率を下回らないこと/年)	令和12年度	98.0%	+0.2%	○	○	環境保全課 上下水道局計画課 給排水課
2-3 土壌・地下水汚染を防止する	土壌汚染の発生を防止する	汚染発生件数	発生しないこと	各年度	0件	△1件	◎	○	環境保全課	
	地下水に係る環境基準を達成する	環境基準達成率	達成率100%		100.0%	100%	◎	◎	環境保全課	
2-4 騒音・振動・悪臭の発生を防止する	騒音に係る環境基準を達成する	道路交通騒音に係る環境基準達成率	前年度より改善	各年度	98.9%	+0.9%	◎	○	環境保全課	
	騒音に係る環境基準を達成する	生活空間の騒音に係る環境基準達成率	達成率100%		100%	100%	◎	◎	環境保全課	
	騒音・振動・悪臭に関する公害の発生を減らす	騒音・振動・悪臭に関する公害苦情件数	前年度より減少		71件	△7件	◎	○	環境保全課	
2-5 化学物質による汚染を防止する	化学物質による環境リスクを低減する	化学物質の環境中への排出量・移動量	前年度より改善 (県全体)	各年度	2,234t (R1)	+135t	○	◎	環境保全課	
2-6 快適環境を保全する	良好な景観や自然環境を保全する	規制等への違反件数	前年度より減少	各年度	918件	△6件	◎	◎	都市計画課	
	武田氏館跡整備事業の推進	整備済み面積	前年度より増加		1.35ha	+0.03ha	◎	◎	歴史文化財課	
2-7 地域美化の促進(不法投棄や犬等のふんの発生防止・空き地等の適正管理)	不法投棄の発生を減らす	不法投棄発生件数	前年度より減少	各年度	258件	+147件	△	◎	ごみ収集課	
2-8 資源物等の持ち去りを防止する	資源物等の持ち去り行為を減らす	持ち去り行為発生件数	前年度より減少	各年度	3件	+3件	△	◎	ごみ収集課	
低炭素のまちづくり 基本目標3	3-1 再生可能なエネルギーを推進する	温室効果ガス排出量の削減	温室効果ガス排出量	853千t-CO <sub>2</sub>	令和12年度	999千t-CO <sub>2</sub> (H30)	—	—	—	環境政策課
		太陽エネルギーの活用(太陽光発電システムの導入)	温室効果ガス削減量	3,500t-CO <sub>2</sub> /年	各年度	3,098.17t(R2)	89%	○	△	環境政策課
	3-2 クリーンエネルギー自動車の普及を推進する	クリーンエネルギー自動車の普及促進	急速充電器の整備箇所数 普通充電器の整備箇所数	市内20カ所 市内50カ所	令和12年度	10カ所 32カ所	100% 128%	◎ ◎	◎ ◎	環境政策課
	3-3 低炭素型ライフスタイルへの転換を推進する	住宅・機器による省エネの推進	省エネ住宅の普及促進による温室効果ガス削減量	100t-CO <sub>2</sub> /年	各年度	162.8t-CO <sub>2</sub>	163%	◎	◎	環境政策課
	小中学校における省エネの推進	小中学校内照明のLED化	12校	令和8年度	9校	200%	◎	◎	建築営繕課	
3-4 低炭素型移動手段への転換を推進する	エコドライブの推進	講習会参加人数	100人/年	各年度	90人	90%	○	○	環境政策課	
	エコ通勤・エコ通学等の推進	エコ通勤優良事業所数及びごうふエコ通勤デー参加協力事業所数	延べ15カ所	令和12年度	延べ15カ所	200%	◎	○	交通政策課 環境政策課	
	公共交通機関の利用促進	公共交通機関の輸送人員	現状維持	各年度	223万人	+20万人	◎	○	交通政策課	
循環型のまちづくり 基本目標4	4-1 3Rの実施を推進する	家庭系ごみの減量の推進	市民1人1日あたりの家庭系ごみ排出量	500g以下	令和12年度	586.3g/人・日	85%	○	○	ごみ減量課
		有価物・資源物の回収の推進	資源化率(リサイクル率)	23%以上		18.43%	80%	○	○	ごみ減量課
		3R啓発の推進	ごみ減らし隊による延べ活動回数、延べ参加人数	活動回数180回 参加人数1万人	平成24年度～令和4年度	86回 2,209人	48% 22%	△ △	△ △	ごみ減量課
		事業系廃棄物の排出を削減する	事業系一般廃棄物の排出量	前年度より減少	各年度	21,578t	+244t	○	◎	ごみ収集課
4-2 持続可能な農業を推進する	経営耕地面積の維持	農振農用地面積	905haを確保	令和4年度	964.5ha	107%	◎	◎	農政課 就農支援課	
	担い手の確保	認定農業者認定人数	年間3人増	各年度	261人(+5人)	167%	◎	△	就農支援課	
環境教育のまちづくり 基本目標5	5-1 イベントの開催や人材育成を推進する	地域・家庭における環境教育の推進	地球温暖化防止関係の出前講座や講習会・イベント等の参加者数	2,500人/年	各年度	739人	30%	△	○	ごみ減量課 環境政策課
		地域の人材育成の推進	人材育成数	延べ100人	令和12年度	延べ64人	128%	◎	◎	環境政策課
	5-2 学習の場づくりを推進する	幼児・学校教育における環境教育の推進	参加者数	7,600人/年	各年度	2,858人	38%	△	○	ごみ減量課 林政課 環境保全課
	5-3 自然とのふれあいの場づくりを推進する	自然環境とのふれあい事業の推進	水道水源地クリーン作戦への参加者数	参加人数240人	各年度	156人	65%	○	△	上下水道局 水保全課
5-4 市民参加を推進する	多様な担い手による地域の温暖化防止活動等の推進	地域で活動する団体と協働・連携によるイベント等の開催	5回/年	各年度	2回	40%	△	△	環境政策課	

※達成状況の評価については、目標数値だけでなく、目標達成へ向けた取組状況を含め判断。  
※長期に渡る目標については、計画開始年度から令和3年度までの年数を算出し、令和3年度までの達成状況の評価。